

県では平成21年度を「文化振興による地域づくり元年」と位置づけ、
文化の持つ力で、人と人、人と地域のきずなを強め、
元気あふれるふくしまを築いていく「ふくしま文化元気ルネサンス宣言」を行いました。

ふくしま文化元気ルネサンス宣言

わたしたちの郷土ふくしまは、地域で守り受け継いできた伝統文化や、「合唱王国ふくしま」に代表される芸術文化、暮らしの中で培われてきた生活文化など、彩り豊かな文化を育んできました。

こうした文化を伝え、広げ、そして新たな文化を創造し、高めていくのは、わたしたちの日常の営みであり、その根本にあるものは、人と人とのつなぐきずなを大切にする心です。わたしたちのふくしまには、地域のきずな、思いやりにあふれた人々の温かさが脈々と息づいています。

時代がどのように変わろうとも、わたしたちの心のよりどころとして、生きがいをもたらし、地域を元気にする力となるもの、それが文化であり、人と地域をつなぐ文化は、地域に対する愛着や誇りを育みます。

わたしたちは、こうした先人たちから受け継いだ文化にふれ親しみ、一人ひとりが文化の担い手として生涯にわたってふくしまの文化を創造し、更に豊かなものへと育み、将来の世代へ引き継いでいきます。

そして、ふくしまの文化の力を高め、感性豊かな思いやりの心を育み、新たな魅力に満ちた元気あふれるふくしまを築いていくことを決意し、ここに宣言します。

わたしたちは、

- ◆彩り豊かなふくしまの文化にふれ親しみ、一人ひとりが文化の担い手としてさらに豊かなものへと育んでいきます。

わたしたちは、

- ◆文化の力を高め、人と人、人と地域のきずなを大切にする元気あふれるふくしまを築いていきます。

お問い合わせ先

福島県文化スポーツ局文化振興課

TEL 024-521-7154

E-mail bunka@pref.fukushima.lg.jp

詳しくはホームページをご覧ください。

[福島県文化振興基本計画](#)

検索

福島県文化振興基本計画

～ふくしま文化元気創造プラン～

基本目標

文化の光が新たな元気を生み出し
人と地域が輝く“新生ふくしま”的創造

県民一人ひとりが文化の担い手

一人ひとりの主体で積極的な文化活動を促進する視点

人間力

3つの力で奏でるハーモニー

地域力

文化力

多様で特色ある
地域資源を活かす

地域の特性や資源を
活かした文化振興の視点

文化振興を地域の
復興や活性化につなぐ

文化を地域の復興や活性化に
活かしていく視点

平成25年3月
福島県

基本的事項



計画改定の趣旨

東日本大震災・原子力災害などによる社会経済情勢の変化を踏まえ文化の力による創造的な復興を目指す。

計画期間

平成25年度～平成32年度

計画の位置づけ

- 福島県文化振興条例に基づく文化の振興に関する基本的な計画
- 福島県総合計画の文化振興に関する部門別計画

計画の進行管理

施策の実施状況を把握し、適切な進行管理を行う。

施策推進

人間力

県民一人ひとりが文化の担い手

①県民の文化活動の促進

(1)文化意識の醸成

- 文化イベントの開催や優れた文化の紹介
- 東日本大震災、原子力災害等の体験、記憶、記録等の継承など

(2)文化の振興を担う人材の育成

- 文化活動のリーダー等の養成・確保
- 被災地域の民俗芸能等の継承への支援など

(3)文化活動への支援の充実

- 文化活動の発表機会の充実
- 若者などの文化芸術活動等の促進など



福島県芸術祭

主な指標

●福島県芸術祭参加行事数
71行事→87行事以上

108 ※H29.3 上部修正

②芸術の鑑賞その他文化に接する機会の充実

(1)優れた文化芸術に親しむ機会の充実

- 文化施設における鑑賞機会の充実
- 文化施設における参加・体験型事業の充実など

(2)文化情報の収集・提供

- 文化イベントや文化団体等の情報収集・提供の充実など



文化イベント



体験事業

主な指標

●福島県文化センター入館者数
62,929人→345,800人以上

③青少年の文化活動の促進

(1)発表機会と鑑賞機会の充実

- 青少年の文化活動の発表機会の充実
- 青少年と文化団体等との交流など



福島県総合美術展覧会

(2)学校教育等における文化活動の促進

- 学校における伝統や文化に対する教育の充実
- 将来の文化の担い手の育成など

主な指標

●青少年の県総合美術展覧会への出品数
102点→250点以上

●青少年の県文学賞への応募数
38点→55点以上

④文化活動を行う拠点の機能の充実

(1)文化施設の機能の充実

- 県文化センター等の中核的機能の充実など

(2)文化施設等における運営等の充実

- 文化施設等における展示・企画等の充実など

(3)文化施設相互の連携の促進

- 文化施設等相互間のネットワーク化の促進など

(4)文化活動の発表や交流の場の確保

- 文化活動の成果発表の場の確保など



アクアマリンふくしま

主な指標

●アクアマリンふくしま入館者数
258,244人→900,000人以上

地域力

多様で特色ある地域資源を活かす

⑤伝統文化の継承及び発展

(1)伝統文化の継承と発展

- 伝統文化の後継者の養成
- 警戒区域等に所在した民俗芸能等の担い手等の育成など

(2)文化財の保存と活用

- 重要な文化財の指定による保存と活用
- 災害時の文化財の保存、救出など



獅子頭の修復



文化財の保存

主な指標

●被災文化財の修復件数の割合
25%→100%

⑥生活文化の充実

「ふくしま」独自の資源を活かした快適な生活の実現や「ふくしま」らしい暮らしの充実

- 県民運動の推進
- 安全で安心な暮らしの充実
- 森林文化の振興
- 芸能、国民娯楽等の普及など



アートプログラム



県民活動

主な指標

●NPO法人認証件数
631件→1,055件以上

⑦文化の交流の推進

(1)広域的、国際的な文化交流の促進

- 国内外の文化交流の促進
- 文化交流による新しいイメージの発信
- 国際文化交流の促進
- 本県の文化特性を活用した文化交流の推進など



声楽アンサンブルコンテスト全国大会

主な指標

●声楽アンサンブルコンテスト全国大会の推薦と公募団体数
171団体→190団体以上

260 ※H29.3 上部修正

主な指標

主な指標

⑧文化振興による地域づくり

(1)伝統文化による地域のきずな維持、再生

- 民俗芸能等の継承への支援
- 民俗芸能等の発表の機会の支援など



民俗芸能

(2)文化振興による東日本大震災等からの復興と地域活性化

- 伝統文化による震災からの復旧・復興への支援など

(3)文化資源を活かした東日本大震災等からの復興と地域づくり

- 被災地域の文化資源を活かした復旧・復興への支援など

主な指標

●学術・文化・芸術・スポーツを活動分野のひとつとしているNPOの認証数
289団体→470団体以上

基本的事項

計画改定の趣旨

東日本大震災・原子力災害などによる社会経済情勢の変化を踏まえ文化の力による創造的な復興を目指す。

計画期間

平成25年度～平成32年度

計画の位置づけ

- 福島県文化振興条例に基づく文化の振興に関する基本的な計画
- 福島県総合計画の文化振興に関する部門別計画

計画の進行管理

施策の実施状況を把握し、適切な進行管理を行う。

施策推進

人間力

県民一人ひとりが文化の担い手

①県民の文化活動の促進

(1)文化意識の醸成

- 文化イベントの開催や優れた文化の紹介
- 東日本大震災、原子力災害等の体験、記憶、記録等の継承など

(2)文化の振興を担う人材の育成

- 文化活動のリーダー等の養成・確保
- 被災地域の民俗芸能等の継承への支援など

(3)文化活動への支援の充実

- 文化活動の発表機会の充実
- 若者などの文化芸術活動等の促進など



福島県芸術祭

主な指標

●福島県芸術祭参加行事数
71行事→87行事以上

108 ※H29.3 上部修正

②芸術の鑑賞その他文化に接する機会の充実

(1)優れた文化芸術に親しむ機会の充実

- 文化施設における鑑賞機会の充実
- 文化施設における参加・体験型事業の充実など

(2)文化情報の収集・提供

- 文化イベントや文化団体等の情報収集・提供の充実など



文化イベント



体験事業

主な指標

●福島県文化センター入館者数
62,929人→345,800人以上

③青少年の文化活動の促進

(1)発表機会と鑑賞機会の充実

- 青少年の文化活動の発表機会の充実
- 青少年と文化団体等との交流など



福島県総合美術展覧会

(2)学校教育等における文化活動の促進

- 学校における伝統や文化に対する教育の充実
- 将来の文化の担い手の育成など

主な指標

●青少年の県総合美術展覧会への出品数
102点→250点以上

●青少年の県文学賞への応募数
38点→55点以上

④文化活動を行う拠点の機能の充実

(1)文化施設の機能の充実

- 県文化センター等の中核的機能の充実など

(2)文化施設等における運営等の充実

- 文化施設等における展示・企画等の充実など

(3)文化施設相互の連携の促進

- 文化施設等相互間のネットワーク化の促進など

(4)文化活動の発表や交流の場の確保